



ニュースレター

発行：公益財団法人Save Earth Foundation(SEF) Vol.32 2017.3月号

資源循環事業トピックス

食品リサイクルをはじめとする廃棄物の再資源化に関するトピックスや、SEFの資源循環事業の動向についての最新情報をご紹介します。

【食品リサイクル法 改正省令が公布 ～転売防止の取組指針公表～】

1月26日付で改正された判断基準省令では、食用と誤認されないよう適切な措置を講じる旨を新たに盛り込んだほか、食品廃棄物の不適正な転売防止に向けて、食品関連事業者の取組指針となるガイドラインも合わせて公表されました。

改正省令では、転売防止に係る事項が盛り込まれました。具体的には、下記の内容が追加されています。

- ① 再生利用等を実施する際、**転売を含む不適正な処理がなされないよう適切な措置**を講じること
- ② 食品廃棄物等の収集・運搬時や再生利用時に**食用と誤認されないための措置**を講じ、委託先でも**委託内容通りの収集・運搬や製造・利用がなされるよう確認**すること
- ③ 再生利用事業者へ委託する場合、**適正な料金で再生利用を行っている委託先を選定**すること

食品廃棄物の不適正な再発防止のための対応について（再発防止策）
(環境省・平成28年3月14日付)

- ✓ 電子マニフェストの機能強化
- ✓ 廃棄物処理業者に係る対策：透明性と信頼性の強化
- ✓ 食品関連事業者に係る対策：食品廃棄物の転売防止対策の強化

またガイドラインでは、食品廃棄物の処理に関する排出事業者責任を重く再認識することや、再生利用事業者などの信頼関係を強化し排出事業者が食品リサイクルに対して主体的に取組むことの重要性が示されています。さらに、転売防止のための適切な措置や食品リサイクルに関する取組み事例が紹介されています。改正省令とガイドラインは、環境省または農水省のホームページからご確認ください。

【ゼロエミッション研究会 第2回セミナーを開催しました！】

去る2月15日（水）午後2時から、東新宿の「新宿区立新宿文化センター」にて『ゼロエミッション研究会第2回セミナー』を開催し、食品関連事業者の環境部門・総務部門ご担当者を中心に、多くのご参加を頂きました。



今回は、兵庫県庁で産業廃棄物関連業務に携わったのち、現在は「実務と行政の考え方の両方に精通した法務アドバイザー」としてご活躍の行政書士 尾上雅典氏を講師に迎え、『「排出事業者責任と「廃棄物リスク」を考える』というテーマで講演頂きました。講演では

- ・2016年に発覚した廃棄物関連の重大事件
- ・廃棄物管理における企業、担当者が抱えるリスク
- ・廃棄物管理担当者の心得
- ・廃棄物管理担当者の実務の勘所

といった実務に直結する内容を、事例を交えながら分かりやすく解説頂きました。

講演後には、尾上氏とSEF恩田理事によるQ&Aトークが展開され、事前の参加者アンケートや当日の参加者からの質問への回答を通して、参加者に理解を深めて頂きました。

【参加者アンケートより】

- ✓ 非常にわかりやすく解説して頂き有意義なセミナーだった。内容的には1日かけたり複数回に分けてもよいセミナーと感じた。
- ✓ 産廃管理の必要性だけでなく、Q&Aを通じて排出者が抱える課題を交えながら説明されている点が分かりやすく、理解が深まった。

今年度2回開催した「ゼロエミッション研究会 セミナー」、来年度は5月から様々なテーマで、毎月の開催を予定しております。今後さらに参加型の会にしていきたいと考えておりますので、ぜひご参加をご検討ください。

美しい地球を子どもたちに残すため、
限りある自然資源を有効利用し、
持続可能な循環型社会づくりに貢献する。

各地域の森林トピックス

SEFが管理・関与している各地の森林の様子、また各地におけるSEFや提携団体の活動の状況をレポートします。

【SEFの森林MAP】



【日向の森】(千葉県山武市)

日向の森では昨年より、緑の募金の助成を受けながら散策路の整備を進めています。2月の活動ではイベントの準備もかねて、昨年中に整備を開始した散策路周辺の笹刈りと、間伐丸太の除去作業を行いました。地面まで光が差し込むようになり、様々な植物が芽吹き春が待ち遠しく感じられました。



【東御の森】(千葉県山武市)

去る1月25日、長野市内で開催された『企業・NPO等による学校での森林環境教育（森林ESD）促進に向けた意見交換会』（林野庁補助事業）に出席しました。この会は（公社）国土緑化推進機構等が主催し、長野県内からは9団体が参加。SEFでは「東御の森」で実施している郁文館夢学園様（東京都文京区）との取

組みを中心に紹介。参加団体からの報告の後は、学校における森林環境教育（森林ESD）の実施・促進に向けた意見交換が行われました。ESDとはEducation for Sustainable Development（持続可能な社会づくりの担い手を育てる教育）のことです。森林ESDは森林・里山を活用したESDの提案として、今後全国各地で様々な取組みが計画されています。



3月20日（月）日向の森でイベント開催！

来る3月20日（月・春分の日）、千葉県山武市「日向の森」にて、「子どもゆめ基金」の助成を受けて、親子森林体験イベント「森のビンゴ・間伐・クラフト体験」を開催します。

<開催要項>

日時：3月20日（月） 10:00集合～13:00解散（予定）
場所：千葉県山武市「日向の森」
(現地集合・解散)

対象：小学生および保護者
参加費：1名500円（保険代、材料費等）
お申込はお電話またはホームページで山武市街の方も大歓迎です！

締切：3月13日（月）



「森のビンゴ・間伐・クラフト体験」
参加者募集

3/20
春分の日
千葉県山武市山武市街「日向の森」10:00集合
定員 50名

私たちが住む「山武市」には、たくさんの森林があります。自然の中で体を動かしながら、春の気配や春の恵みについて考えてみませんか？

プログラム

森のビンゴ(スタート～10時)	間伐作業体験	クラフト体験(集合後)
ネットに目を凝らす！を体験して、森の中を歩きます。アームを使って自然観察を楽しんでいただきます。	森に目を凝らすために、木を倒し、間伐作業。木を積み、協力します！	ヤングフォレスト、木の実のスタンプ作り、リース作り体験。クラフト体験も用意しています。
10:00 集合	10:00-10:10 オリエンテーション	10:10-13:00 森のビンゴ・間伐・クラフト体験 (山武市街の方もご参加)
13:00 解散		



公益財団法人
Save Earth Foundation

〒144-0043 東京都大田区羽田 1-1-3 大島居京急第一ビル7階 (ワタミグループ本社内)
お問い合わせ TEL: 03-5737-2744 e-mail: info@save-earth.or.jp
ホームページ http://save-earth.or.jp/ FAX: 03-5737-2793